令和８年度

議会の概要

みらいりんぞう®

つくばみらい市議会

目　次

	ページ
つくばみらい市の概要	
1　市章	1
2　沿革	2
3　歴史	2
4　人口と世帯数	3
つくばみらい市議会の概要	
1　議会の構成	4～7
2　歴代正副議長	8
3　議員	9
4　議会運営の状況	10
5　議会活動の状況	11～13
6　各種委員会等の開催状況	14
7　議会費	15～16
8　その他の状況	17
参考資料	
令和８年度会計別予算規模	18
令和６年度議会費決算額	19
参考（各指標）	20

つくばみらい市の概要

平成 18 年 3 月 27 日に旧伊奈町、旧谷和原村が合併し「つくばみらい市」が誕生しました。人口約 5 万 4 千人、面積 79. 16 平方キロメートルの新しい自治体です。

当市は茨城県の南西部、東京都心から 40Km 圏に位置し、鬼怒川、小貝川の 2 大河川が流れています。小貝川沿いは、広大な水田地帯が広がり、丘陵部は、畑地、4 つのゴルフ場、住宅地が形成され首都圏近郊都市に位置付けされています。

道路網は、北部に国道 354 号、西側に国道 294 号、中央部を常磐自動車道が走り、国道 294 号と交差し谷和原 IC があります。また、令和 8 年 8 月 29 日には、谷和原 IC と谷田部 IC の中間地点につくばみらいスマート IC が開通するなど、交通の利便が図られています。

さらに鉄道網では、国道 294 号と平行に関東鉄道常総線が走り、小絹駅周辺には常総ニュータウン開発が行われ、平成 2 年から入居が始まり人口が大きく伸びました。平成 17 年 8 月 24 日には東京秋葉原とつくば市を結ぶ首都圏新都市高速鉄道「つくばエクスプレス」が開業し、みらい平駅から東京の秋葉原駅まで最速で 40 分、つくば駅までは 12 分で結ばれました。

みらい平駅の周辺では県主体の優良な住宅地開発が進み、マンションやショッピングセンターなどが整備され、今後の新しいまちづくりが期待されているところです。

また、首都圏内での唯一の時代劇オープンセットである「ワープステーション 江戸」は、大河ドラマ・映画・CM など数々のロケが行われています。

1 市章

つくばみらい市の頭文字「つ」と「み」をモチーフに、青と緑は空と清流に育まれた歴史と文化の田園都市を、赤は情熱と輝きと協力をイメージした太陽を表現しています。全体ではばたく鳥のイメージを描き、「つくばみらい市」の発展と飛躍を象徴しています。

（平成18年3月27日制定）

２ 沿革

明治22年（1889年）・・・市制町村制施行により、下記の 11 村が発足

（筑波郡小張村・豊村・谷井田村・三島村・板橋村・久賀村・鹿島村・

十和村・福岡村・北相馬郡長崎村・小絹村）

明治29年（1896年）・・・北相馬郡長崎村が筑波郡に編入

昭和13年（1938年）・・・鹿島村・長崎村が合併し、谷原村が発足

昭和29年（1954年）・・・三島村・谷井田村・豊村・小張村が合併し、伊奈村が発足

昭和30年（1955年）・・・久賀村の一部が伊奈村に編入

谷原村・十和村・福岡村・北相馬郡小絹村が合併し、谷和原村が発足

板橋村が伊奈村に編入

昭和60年（1985年）・・・伊奈村が町制施行し、伊奈町となる。

平成17年（2005年）・・・伊奈町・谷和原村合併協議会設置

平成18年（2006年）・・・伊奈町と谷和原村が合併し、つくばみらい市が発足

平成28年（2016年）・・・市制施行10周年

令 和 8 年（2026年）・・・市制施行20周年

３ 歴史

この地には、縄文・弥生の時代から人々が住み、稲作や狩猟等で生計を立てていました。

江戸時代の初期には、幕府代官頭・伊奈半十郎忠治が幕命によって治水工事を起こし、常陸谷原三万石の耕地が開墾され、関東でも有数の米どころとなりました。

現在の市域の枠組みは、明治 22 年の市制町村制の施行、昭和 29 年の伊奈村の発足（昭和 60 年に町制して伊奈町となる）、昭和 30 年の谷和原村の発足を経てつくられてきました。

昭和 40 年代以降は、行政による住宅開発や工業地域の指定、民間の住宅開発、常磐自動車道谷和原インターチェンジの設置、常総ニュータウンの開発等により発展してきました。

そして、つくばエクスプレスの開業やみらい平駅周辺地区の開発等、さらなるまちづくりの展開が進む中、平成 18 年3月、伊奈町と谷和原村の合併により、新たに「つくばみらい市」が誕生し、現在、市制20周年に至ります。

４　人口と世帯数

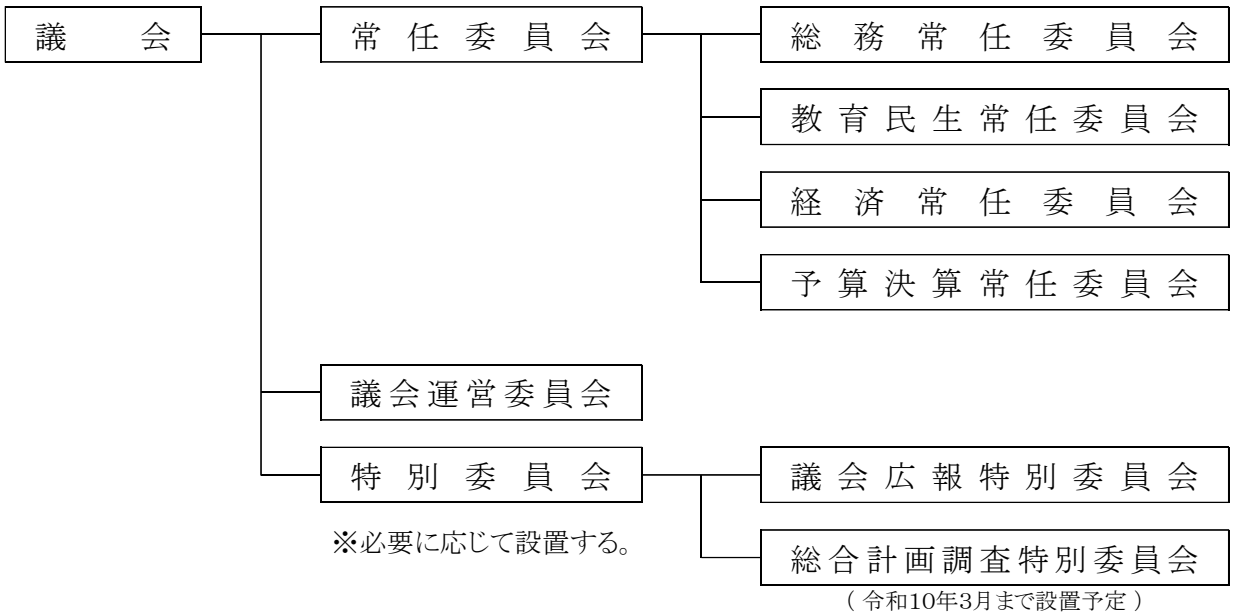
住民基本台帳調べ

	総人口（人）	世帯数	人口前年比
平成 18 年 3 月 27 日	４１，１８５	１３，２８５	**（合併・市制施行時）**
平成 19 年 4 月 1 日	４１，８０１	１３，８３６	616 人増
平成 20 年 4 月 1 日	４３，１００	１４，６６１	1,299 人増
平成 21 年 4 月 1 日	４３，９１５	１５，３２４	815 人増
平成 22 年 4 月 1 日	４４，８８９	１５，９４９	974 人増
平成 23 年 4 月 1 日	４５，６１１	１６，４７８	722 人増
平成 24 年 4 月 1 日	４６，３０１	１７，０２９	690 人増
平成 25 年 4 月 1 日	４７，１９６	１７，４９６	895 人増
平成 26 年 4 月 1 日	４８，２１６	１８，１５３	1,020 人増
平成 27 年 4 月 1 日	４９，６４３	１８，９０５	1,427 人増
平成 28 年 4 月 1 日	５０，５０６	１９，４８４	863 人増
平成 29 年 4 月 1 日	５１，１２２	１９，９７３	616 人増
平成 30 年 4 月 1 日	５１，５７０	２０，４３０	448 人増
平成 31 年 4 月 1 日	５１，６６２	２０，６７２	92 人増
令和 2 年 4 月 1 日	５１，９３０	２０，９６３	268 人増
令和 3 年 4 月 1 日	５２，１２１	２１，３４５	191 人増
令和 4 年 4 月 1 日	５２，６０６	２１，７４２	485 人増
令和 5 年 4 月 1 日	５３，１７７	２２，２１１	571 人増
令和 6 年 4 月 1 日	５３，４４１	２２，５９８	264 人増
令和 7 年 4 月 1 日	５３，６２３	２３，０５９	182 人増
令和 8 年 4 月 1 日	５３，７５６	２３，４０１	133 人増

つくばみらい市議会の概要（令和８年４月１日現在）

１　議会の構成

（１）組　織



（２）常任委員会

委員会名	定数	所管事項
総 務 常 任 委 員 会	6	市組織の市長公室、総務部、会計課及び議会事務局の所管に関する事項並びに他の常任委員会に関しない事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
教育民生常任委員会	6	市組織の保健福祉部及び教育委員会の所管に関する事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
経 済 常 任 委 員 会	6	市組織の市民経済部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項についての調査及び議案、請願等の審査を行う。
予算決算常任委員会	17	予算、決算の議案に関する事項についての審査を行う。（議長を除く、全議員で構成）

（３）その他の委員会

委員会名	定数	所管事項
議会運営委員会	9	議会の運営に関する事項や議長の諮問に関する事項。

（４）特別委員会

委員会名	定数	目的及び調査事項
議会広報特別委員会	7	市議会の審議状況等を市民に周知するため、「つくばみらい市議会だより　みらいのとびら」を発行する。
総合計画調査特別委員会	17	第3次つくばみらい市総合計画策定に関わる調査及び研究等を行う。（議長を除く、全議員で構成）

（５）議員名簿（令和８年８月２７日現在）

【議　　長】　鐘ケ江　　礼生奈
【副議長】　飯　　村　　裕　　一

議席番号	氏　名	生年月日	住　所	当選回数（旧町村含む）	所属政党	所属会派
1	前嶋　竜乃介（まえしま　りゅうのすけ）	H5.1.26	谷井田1400-4	1回	無所属	清流MIRAI
2	中島　督仁（なかじま　まさひと）	S52.4.27	福岡593	1回	無所属	葵誠会
3	マクキム　洋子（まくきむ　ようこ）	S46.12.19	絹の台1-15-4	1回	無所属	葵誠会
4	本間　真由美（ほんま　まゆみ）	S46.10.12	紫峰ヶ丘1-19-17	1回	公明党	公明みらい
5	吉田　稔之（よしだ　としゆき）	S42.5.9	寺畑36	1回	無所属	葵誠会
6	松本　譲二（まつもと　じょうじ）	S36.12.10	谷井田2232-9	1回	無所属	葵誠会
7	飯村　裕一（いいむら　ゆういち）	S51.8.27	筒戸1888-1	2回	無所属	清流MIRAI
8	小林　芳子（こばやし　よしこ）	S46.1.20	絹の台1-9-2	2回	無所属	市民と共に歩む会
9	欠　　員					
10	岡本　昌弘（おかもと　まさひろ）	S37.10.21	山谷1068-18	2回	公明党	公明みらい
11	中山　治（なかやま　おさむ）	S26.3.7	南太田332-1	2回	無所属	市民と共に歩む会
12	伊藤　正実（いとう　まさみ）	S42.5.11	富士見ヶ丘2-11-11 RADIA COURT 103	3回	無所属	葵誠会
13	直井　高宏（なおい　たかひろ）	S31.11.18	弥柳420-9	4回	無所属	清流MIRAI
14	鐘ケ江　礼生奈（かねがえ　れおな）	S49.10.26	伊奈東34-563	4回	無所属	葵誠会
15	髙木　寛房（たかぎ　ひろふさ）	S33.5.9	東楢戸40	6回	無所属	清流MIRAI
16	直井　誠巳（なおい　せいみ）	S22.8.25	弥柳408	7回	無所属	葵誠会
17	古川　よし枝（ふるかわ　よしえ）	S26.11.1	小島新田64-3	8回	日本共産党	日本共産党
18	豊島　葵（とよしま　まもる）	S21.3.12	川崎413	10回	無所属	葵誠会

（６）常任委員会、議会運営委員会、その他議会選出

○常任委員会

委員会名	委員長	副委員長	委員
総　　務	岡本　昌弘	前嶋竜乃介	豊島　　葵、鐘ケ江礼生奈 直井　高宏、吉田　稔之
教育民生	小林　芳子	松本　譲二	古川よし枝、直井　誠巳 中山　　治、飯村　裕一
経　　済	髙木　寛房	マクキム洋子	伊藤　正実、本間 真由美 中島　督仁　（欠員1名）
予算決算	直井　誠巳	本間 真由美	※議長を除く全議員で構成します。

○議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
伊藤　正実	中島　督仁	豊島　　葵、古川よし枝、直井　誠巳 髙木　寛房、岡本　昌弘、小林　芳子 吉田　稔之

○議会広報特別委員会

委員長	副委員長	委員
中　山　　治	直井　高宏	松本　譲二、本間 真由美、マクキム洋子 前嶋竜乃介　（欠員1名）

○総合計画調査特別委員会

委員長	副委員長	委員
豊　島　　葵	吉田　稔之	※議長を除く全議員で構成します。

○その他議会選出議員

常総地方広域市町村圏事務組合議会	豊島　　葵、中山　　治、中島　督仁
常総衛生組合議会	吉田　稔之、マクキム洋子
取手地方広域下水道組合議会	古川よし枝、松本　譲二、前嶋　竜乃介
取手市外２市火葬場組合議会	鐘ケ江礼生奈、飯村　裕一、髙木　寛房
利根川水系県南水防事務組合議会	直井　誠巳、本間真由美
茨城県後期高齢者医療広域連合議会	伊藤　正実

２　歴代正副議長

代	議　長		副議長	
	氏　名	就任・退任年月日	氏名	就任・退任年月日
1	豊島　葵	就任 平成18年4月6日 退任 平成19年3月23日	直井　誠巳	就任 平成18年4月6日 退任 平成19年3月23日
2	廣瀬　満	就任 平成19年3月23日 退任 平成20年2月29日	細田　忠夫	就任 平成19年3月23日 退任 平成20年2月29日
3	今川　英明	就任 平成20年3月3日 退任 平成22年3月2日	岡田　伊生	就任 平成20年3月3日 退任 平成22年3月2日
4	松本　和男	就任 平成22年3月2日 退任 平成24年2月29日	堤　　實	就任 平成22年3月2日 退任 平成24年2月29日
5	中山　栄一	就任 平成24年3月2日 退任 平成26年3月3日	海老原　弘	就任 平成24年3月2日 退任 平成26年3月3日
6	直井　誠巳	就任 平成26年3月3日 退任 平成28年2月29日	髙木　寛房	就任 平成26年3月3日 退任 平成28年2月29日
7	髙木　寛房	就任 平成28年3月2日 退任 平成30年2月28日	染谷　礼子	就任 平成28年3月2日 退任 平成30年2月28日
8	染谷　礼子	就任 平成30年2月28日 退任 令和2年2月29日	古舘　千恵子	就任 平成30年2月28日 退任 令和2年2月29日
9	伊藤　正実	就任 令和2年3月2日 退任 令和4年2月28日	直井　高宏	就任 令和2年3月2日 退任 令和4年2月28日
10	伊藤　正実	就任 令和4年2月28日 退任 令和6年2月29日	中島　清和	就任 令和4年2月28日 退任 令和6年2月29日
11	鐘ケ江　礼生奈	就任 令和6年3月1日 退任 令和8年2月25日	岡本　昌弘	就任 令和6年3月1日 退任 令和8年2月25日
12	鐘ケ江　礼生奈	就任 令和8年2月25日 退任	飯村　裕一	就任 令和8年2月25日 退任

３　議　員

（１）議員定数

条例定数　　１８人
現議員数　　１７人（男１２人、女５人）

（２）現議員の任期

令和６年３月１日～令和１０年２月２９日

（３）正副議長の任期

４年（ただし、申し合わせにより２年）

（４）年齢別議員数

（令和８年８月２７日現在）

３０～５９歳	６０～６９歳	７０～７９歳	８０～８９歳	計
９人	４人	３人	１人	１７人

※最年長：８０歳、最年少：３３歳、平均年齢：６１歳

（５）事務局職員

５人（事務局長、次長、議事係２、庶務係１）

４　議会運営の状況

（１）請願・陳情

ア　議会運営委員会開催日の２日前までに提出された請願及び陳情については、当該定例会で審議等を行う。

（２）質　疑

ア　質問回数は、同一議題に対し２回までとする。
イ　議員は、自己の所属する委員会へ付託された（付託される見込み含む）議案に対しては、質疑しない。
ウ　議員は、自己の所属する委員会の委員長報告については、質疑をしない。

（３）一般質問

ア　開会日の１４日前の正午までに、通告書により提出する。
イ　議長は、前記の写しを市当局へ送付する。
ウ　質問順序は、くじ引きにより決定する。
エ　質問時間は、答弁を含め１時間以内とする。

（４）表　決

ア　一括議題とした議案等に対する表決は、一件ごとに採決するのが原則である。ただし、異議がないと認められるときは、一括して採決することができる。
イ　委員会へ付託した場合は、本会議において所管の委員長から審査結果の報告を受け質疑・討論・採決している。

（５）全員協議会の開催

ア　議長は、議会の運営その他について必要があると認めるときは、全員協議会を開くことができる。
イ　全員協議会は、原則として議会定例会の招集告示日に開催し、議会運営委員会で決定された事項等について報告を受ける。

５　議会活動の状況（令和７年１月１日～令和７年１２月３１日）

（１）議会開催状況

区　分		会期日数	会期中の開催日数				一般質問通告者数
			本会議(A)※	委員会(B)※	休会(C)	計(A+B+C)	
定例会	第1回定例会(2月～3月)	27日	6日	12日	14日	32日	13人
	第2回定例会(5月～6月)	19日	6日	10日	9日	25日	13人
	第3回定例会(9月)	24日	6日	12日	11日	29日	11人
	第4回定例会(11月～12月)	17日	6日	8日	7日	21日	13人
小　計		87日	24日	42日	41日	107日	50人
臨時会	第1回臨時会(2月)	1日	1日	3日	0日	4日	―
	第2回臨時会(12月)	1日	1日	3日	0日	4日	―
小　計		2日	2日	6日	0日	8日	―
合　計(年間)		89日	26日	48日	41日	115日	50人

※(A)、(B)は重複している日があります。

（２）議案提出議決状況（令和７年１月１日～令和７年１２月３１日）

（提出状況）

区　分		市　長　提　出						議　員　提　出				
		条例	予算	決算	専決	その他	計	条例	意見書	決議	その他	計
定例会	第1回定例会(2月～3月)	18	13			17	48	1				1
	第2回定例会(5月～6月)	2	2		4	10	18		1			1
	第3回定例会(9月)	3	6	6		13	28					0
	第4回定例会(11月～12月)	5	5			2	12		1		1	2
小　計		28	26	6	4	42	106	1	2	0	1	4
臨時会	第1回臨時会(2月)		1		1	2	4					0
	第2回臨時会(12月)				1	1	2					0
小　計		0	1	0	2	3	6	0	0	0	0	0
合　計（年間）		28	27	6	6	45	112	1	2	0	1	4

（議決状況）

区　分		市　長　提　出						議　員　提　出			
		可決	否決	認定	承認	その他	計	可決	否決	その他	計
定例会	第1回定例会(2月～3月)	48					48	1			1
	第2回定例会(5月～6月)	9			4	5	18	1			1
	第3回定例会(9月)	19		6		3	28				0
	第4回定例会(11月～12月)	11				1	12	1	1		2
小　計		87	0	6	4	9	106	3	1	0	4
臨時会	第1回臨時会(2月)	3			1		4				0
	第2回臨時会(12月)	1			1		2				0
小　計		4	0	0	2	0	6	0	0	0	0
合　計（年間）		91	0	6	6	9	112	3	1	0	4

（3）請　願

年別	受理件数	審議件数	審議結果					
			採択	趣旨採択	不採択	審議未了	その他	継続審査
H30	2	2	2					
R1	5	5	5		3			
R2	3	3	1		2			
R3	1	1	1					
R4	2	2	1		1			
R5	3	3	1		1		1	
R6	1	1	1					
R7	2	2	2					

（4）陳　情

年別	受理件数	審議件数	審議結果					
			採択	趣旨採択	不採択	審議未了	その他	継続審査
H30	6	6					6	
R1	11	11					11	
R2	2	2					2	
R3	7	6					6	
R4	8	7					7	
R5	4	4					4	
R6	4	4					4	
R7	5	5					5	

６　各種委員会等の開催状況（令和７年１月１日～令和７年１２月３１日）

	総務常任委員会	教育民生常任委員会	経済常任委員会	予算決算常任委員会	議会運営委員会	全員協議会	議会広報特別委員会	計
１月	1	1	1	0	0	0	1	4
２月	2	1	1	1	4	3	0	12
３月	2	1	1	5	2	1	0	12
４月	1	1	1	0	1	0	1	5
５月	1	1	1	0	1	1	0	5
６月	2	1	1	2	4	3	0	13
７月	1	1	1	0	1	0	1	5
８月	1	1	1	0	1	1	0	5
９月	1	1	1	5	4	4	0	16
１０月	1	1	1	0	0	0	1	4
１１月	1	1	1	0	3	2	0	8
１２月	2	1	1	1	4	2	0	11
計	16	12	12	14	25	17	4	100

7　議会費

（1）令和８年度議会費当初予算

（単位：千円）

節	令和８年度の当初予算額	令和７年度の当初予算額	前年度との比較増減額	前年度との比較増減率（%）
1　報酬	81,665	81,521	144	0.18
2　給料	21,830	21,389	441	2.06
3　職員手当等	46,360	45,159	1,201	2.66
4　共済費	27,332	28,874	△ 1,542	△ 5.34
7　報償費	200	0	200	―
8　旅費	4,263	3,338	925	27.71
9　交際費	300	300	0	0.00
10　需用費	2,598	2,399	199	8.30
11　役務費	522	522	0	0.00
12　委託料	7,217	7,142	75	1.05
13　使用料及び賃借料	1,449	1,449	0	0.00
18　負担金、補助及び交付金	1,210	1,239	△ 29	△ 2.34
計	194,946	193,332	1,614	0.83

（２）議員報酬等

ア　報酬　（令和２年７月１日改定）

月　額		三役の給与月額	
議　長	４２６，０００円	市　長	８２１，０００円
副議長	３８４，０００円	副市長	６５０，０００円
議　員	３６２，０００円	教育長	６０６，０００円

イ　期末手当　（令和７年度実績）

６月	１２月	１２月 (差額)	計
報酬(月額)×1.15 ×1.725	報酬(月額)×1.15 ×1.725	報酬(月額)×1.15 ×0.05	報酬(月額)×1.15 ×3.50

８　その他の状況

（１）会議録

・　会議録署名議員　・・・　一会期を通じて指名
・　調　製　方　法　・・・　録音記録は、民間に委託し全文反訳の上、校正を経て作成する。
・　そ　　の　　他　・・・　会議録検索システムの導入により、会議録を容易に検索・閲覧できる。

（２）議会広報

・　定例会毎に全世帯配布。
・　編集体制は、議会広報特別委員会・議会事務局。
・　一般質問の記事は、質問者本人が原稿を作成。

（３）市議選投票状況

年　次	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
平成 24 年 2 月 (一般選挙)	37,439 人	21,085 人	16,354 人	56.32%
平成 26 年 4 月 (補欠選挙)	無　投　票			
平成 28 年 2 月 (一般選挙)	40,019 人	20,851 人	19,168 人	52.10%
平成 30 年 4 月 (補欠選挙)	無　投　票			
令和 2 年 2 月 (一般選挙)	41,742 人	21,169 人	20,573 人	50.71%
令和 6 年 2 月 (一般選挙)	42,710 人	20,573 人	22,137 人	48.17%

《参考資料》

令和８年度会計別予算規模

（単位：千円）

会　計　名		令和8年度の当初予算額	令和7年度の当初予算額	前年度との比較増減額	前年度との比較増減率(%)
一般会計		29,797,000	31,593,300	△ 1,796,300	△ 5.7
特別会計	国民健康保険	4,729,354	4,791,834	△ 62,480	△ 1.3
	後期高齢者医療	1,014,786	827,801	186,985	22.6
	介護保険	4,301,495	3,897,270	404,225	10.4
水道事業会計	水道事業収益	1,685,943	1,700,056	△ 14,113	△ 0.8
	水道事業費用	1,661,968	1,672,865	△ 10,897	△ 0.7
	資本的収入	284,585	419,485	△ 134,900	△ 32.2
	資本的支出	658,246	671,469	△ 13,223	△ 2.0
下水道事業会計	下水道事業収益	1,912,371	1,817,509	94,862	5.2
	下水道事業費用	1,784,890	1,712,986	71,904	4.2
	資本的収入	899,112	2,054,603	△ 1,155,491	△ 56.2
	資本的支出	1,382,292	2,187,729	△ 805,437	△ 36.8

《参考資料》

令和６年度議会費決算額

（単位：円）

目	予算額	決算額	比　較	節	金　額
1 議会費	199,863,000	193,768,603	6,094,397	1 報　酬	81,385,350
				2 給　料	21,157,240
				3 職員手当等	43,254,655
				4 共済費	30,566,978
				7 報償費	0
				8 旅　費	2,485,420
				9 交際費	273,451
				10 需用費	2,056,543
				11 役務費	494,244
				12 委託料	6,001,427
				13 使用料及び賃借料	2,467,870
				14 工事請負費	1,624,700
				17 備品購入費	813,025
				18 負担金、補助及び交付金	1,187,700

参　考（各指標）

1.標準財政規模　（単位：千円）

令和４年度	令和５年度	令和６年度
１３，１８３，５５６	１３，５２１，３８３	１３，９８３，１６３

2.財政力指数

令和４年度	令和５年度	令和６年度
０．７６	０．７５	０．７５

3.経常収支比率　（単位：％）

令和４年度	令和５年度	令和６年度
９２．２	９４．７	９３．０

4.実質公債費比率　（単位：％）

令和４年度	令和５年度	令和６年度
６．４	６．６	７．１

5.将来負担比率　（単位：％）

令和４年度	令和５年度	令和６年度
１８．５	２０．９	４６．８